



放射線計測の専門家を目指して！九州大学で実習

この度、静岡大学、九州大学、富山大学が連携し実施している原子力規制庁原子力規制人材育成事業「放射線安全のための大学間連携放射線計測専門家・教育者育成プログラム」の一環として、実際に放射性物質を用いたベータ線計測等の実習を開催します。

全国の理工系大学生・大学院生、原子力産業界で放射線取扱主任者をめざす社会人を対象に、国際的なバランス感覚を持ち、エネルギー・環境問題を理解した高度な放射線計測・放射性物質取扱技術を有する放射線安全の専門家、及び放射線に関する総合能力の高い教育者を育成することを目指しています。

【実習プログラム（馬出キャンパス）】 取材不可

実施日時：2017年9月20日（水）13：30～18：30

場 所：九州大学アイソトープ総合センター病院地区実験室（福岡市東区馬出 3-1-1）

《スケジュール》

- 13:15 参加者集合（RIセンター講義室）
- 13:30 - 15:00 全体説明後、実習
 - ・中性子に関する説明(物理特性、線量)
 - ・レムカウンターによる環境中性子測定
 - ・BF3 比例計数管による測定
- 15:00 - 16:00 講義「伊都地区実験室使用のための放射線教育」
- 16:15 - 17:45 測定結果の確認、追加実験
- 17:45 - 18:30 データ整理・まとめ

【実習プログラム（伊都キャンパス）】 取材可能

実施日時：2017年9月21日（木）9：00～14：00

場 所：九州大学アイソトープ総合センター伊都地区実験室（福岡市西区元岡 744）

《スケジュール》

- 8:45 参加者集合（RIセンター講義室）
- 9:00 - 11:00 実習①
 - グループ A 電離箱によるトリチウムベータ線計測
 - グループ B 半導体素子を使ったガンマ線計測
- 11:00 - 11:15 休憩
- 11:15 - 13:15 実習②
 - グループ A 半導体素子を使ったガンマ線計測
 - グループ B 電離箱によるトリチウムベータ線計測
- 13:15 - 14:00 レポートまとめ

伊都キャンパスでは、アイソトープ総合センターの放射性同位元素管理区域内で実際に放射性物質の取扱実習を行いますので、真剣に取り組む実習生の姿を是非ご取材ください。取材をご希望されるメディアの方は、下記お問い合わせ先までご連絡いただくようお願い申し上げます。

【お問い合わせ】 大学院総合理工学研究院 准教授 片山一成

電話：092-583-7607

Mail: kadzu@nucl.kyushu-u.ac.jp